

茨城県公立学校臨時的任用職員等採用志願書

希望職種	常 勤				非常勤	
	講師・養護助教諭・主事（事務職員）・技師（栄養職員）・実習助手・寄宿舍指導員				講師	
ふりがな 氏 名	年 月 日生 (歳) 男・女				写 真 40mm×30mm	
ふりがな 現 住 所	電 話 携帯電話					
教 員 免 許 状	種類	教科（領域）	記号・番号	取得(見込)年月日	授与権者	
	免許状更新講習修了確認期限又は免許状有効期限満了の日（必ず記入）					
運転免許	有 無	希望する校種	小学校 中学校 特別支援学校			
		希望する地域等	市町村名 日立市			
学 歴 高校以降 を記載。	学校・学部・学科名（専攻）		入学年月日～卒業年月日	卒業・修了	修学年数	在学年数
現 職	勤務先	電話			職名	
趣 味			特技			
記入上の 注意	(1) 常勤講師は、欠員補充、休職補充、療休補充、研修補充、育休補充、産休補充等の職員である。 (2) 非常勤講師は、初任者研修の授業補充、免許外教科担任の解消、産休前体育授業補充のための職員である。 (3) 希望職種は、希望する職種に○をつける。（複数選択可） (4) 年齢は、採用年度4月1日現在とする。 (5) 講師、養護助教諭希望者は、免許状更新講習修了確認期限又は免許状有効期間満了の日を必ず記入すること。					
誓 書 私は、本志願書のいっさいの記載事項は真実であり、次の各号に該当しないことを誓います。 1 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 2 懲戒免職又は分限免職の処分を受けたことにより、免許状が失効し、当該失効の日から3年を経過しない者 3 茨城県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 4 免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者 5 人事委員会又は公安委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者 6 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 令和 年 月 日 茨城県教育委員会教育長 殿 氏 名 印 ※自署の場合は押印不要						

履 歴 事 項（高等学校卒業後の在家庭の期間を含む。）

[illegible]

[illegible]

氏名

茨城県公立学校臨時的任用職員等採用志願書

希望職種	常 勤				非常勤
	講師 養護助教諭・主事（事務職員）・技師（栄養職員）・実習助手・寄宿舍指導員				講師
ふりがな氏 名	ひたち たろう 日立 太郎 昭和●●年●●月●●日生 (●●歳) 男 ・女				写 真 40mm×30mm
ふりがな現住所	〒 ××××-×××× 〇〇市〇〇町 1-1-1				
教 員 免 許 状	種類	教科（領域）	記号・番号	取得（見込）年月日	授与権者
	小一		平2小一第○号	平成○年○月○日	茨城県教育委員会
	中一	国語	平2中一第○号	平成○年○月○日	茨城県教育委員会
	高二	国語	平2高二第○号	平成○年○月○日	茨城県教育委員会
	免許状更新講習修了確認期限又は免許状有効期限満了の日（必ず記入）				H●●.●●.●●
運転免許	有 無	希望する校種	小学校 中学校 特別支援学校		
		希望する地域等	市町村名 日立市		
学 歴 高校以降 を記載。	学校・学部・学科名（専攻）		入学年月日～卒業年月日	卒業・修了	修学年数
	〇〇立〇〇高等学校		H×.×.×～H×.×.×	卒業	3
	〇〇大学〇〇学部〇〇学科		H×.×.×～H×.×.×	卒業	4
現 職	勤務先	〇〇小学校		電話	●●-●●●●●
職 名	常勤講師				
趣 味	(趣味を記入)		特技	(特技を記入)	
記入上の注意	(1) 常勤講師は、欠員補充、休職補充、療休補充、研修補充、育休補充、産休補充等の職員である。 (2) 非常勤講師は、初任者研修の授業補充、免許外教科担任の解消、産休前体育授業補充のための職員である。 (3) 希望職種は、希望する職種に○をつける。（複数選択可） (4) 年齢は、採用年度4月1日現在とする。 (5) 講師、養護助教諭希望者は、免許状更新講習修了確認期限又は免許状有効期間満了の日を必ず記入すること。				
誓 書 私は、本志願書のいっさいの記載事項は真実であり、次の各号に該当しないことを誓います。 1 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 2 懲戒免職又は分限免職の処分を受けたことにより、免許状が失効し、当該失効の日から3年を経過しない者 3 茨城県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 4 免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者 5 人事委員会又は公安委員会の委員の職にある者 6 日本国憲法施行の日以後において、日本国 記入した日 法第5章に規定する罪を犯し刑 成立した政府を暴力で破壊する 其の 氏名自著の場合は押印不要 令和 ○年 ○月 ○日 茨城県教育委員会教育長 殿 氏 名 ○○ ○○ 印 ※自署の場合は押印不要					

履 歴 事 項（高等学校卒業後の在家庭の期間を含む。）				
期 間	勤 務 先	職 種	退職理由	備 考
平成〇.〇.〇 ～ 平成〇.〇.〇	〇〇アカデミー（在学）	予備校生	期間満了	
平成〇.〇.〇 ～ 平成〇.〇.〇	在家庭			
平成〇.〇.〇 ～ 平成〇.〇.〇	〇〇（株）	アルバイト	自己都合	
平成〇.〇.〇 ～ 平成〇.〇.〇	（株）〇〇	正社員	自己都合	
平成〇.〇.〇 ～ 平成〇.〇.〇	〇〇立〇〇学校	〇〇市〇〇支援員 （〇〇市採用）	期間満了	
平成〇.〇.〇 ～ 平成〇.〇.〇	〇〇立〇〇学校	非常勤講師 （体育代替）	期間満了	
平成〇.〇.〇 ～ 平成〇.〇.〇	〇〇立〇〇学校	期限付講師 （産休補充）	期間満了	
令和〇.〇.〇 ～ 令和〇.〇.〇	〇〇立〇〇学校	育休任期付講師	期間満了	
令和〇.〇.〇 ～ 令和〇.〇.〇	〇〇立〇〇学校	教諭		
令和〇.〇.〇 ～ 令和〇.〇.〇	〇〇立〇〇学校	教諭 （〇〇市採用）		
令和〇.〇.〇 ～ 令和〇.〇.〇	〇〇立〇〇学校	教諭 （再任用）		
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				
～				

令和元年度（H31.4.1）から育休補充が２種類となりました。任用の職種を正確に記載してください。

①**期限付講師（育休補充）**
 １年未満の育児休業を取得した職員の補充

②**育休任期付講師**
 １年以上の育児休業を取得した職員の補充
 ※育補任の論文試験、面接を行い、合格した講師が任用されます。

【刑罰・処分歴】

刑罰・処分歴の有無 （ 有 ・ **無** ）

年 月 日	刑 罰
・ ・ ・	
・ ・ ・	
・ ・ ・	
・ ・ ・	
・ ・ ・	

(別紙 1) 「職歴に関する申立書」の記入例 (記入上の留意点)

諸注意

- ① この「職歴に関する申立書」は、内申時に採用志願書とともに提出する。
- ② 学歴を除き、高等学校卒業後から任用開始日の前日までの全ての履歴を記入すること。(1日も空けない)
- ③ 職歴については、週当たりの勤務日数・勤務時間を必ず記入すること。

(記入例)

勤務先等 (高校卒業後から)	職種 (学校勤務は具体的に)	勤務期間	勤務日数	勤務時間
〇〇アカデミー (在学)	予備校生	平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	日	時間
在家庭		平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	日	時間
〇〇(株)	アルバイト	平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	2日	3時間
(株)〇〇	正社員	平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	5日	8時間
〇〇立〇〇学校	〇〇市〇〇支援員 (〇〇市採用)	平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	4日	5時間
〇〇立〇〇学校	非常勤講師(体育代替)	平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	3日	1時間
〇〇立〇〇学校	期限付講師(産休補充)	平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日	5日	8時間
〇〇立〇〇学校	育休任期付講師	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	5日	8時間

高校卒業後、大学入学まで予備校等へ通っていた場合

勤務していない期間は「在家庭」と記載

県費ではなく市町村費で採用された場合

茨城県の期限付講師は職員番号が6から始まります

茨城県の育休任期付講師は令和元年度(平成31年4月1日)から始まった制度で、職員番号が6以外から始まります

「常勤講師」とはせず、「期限付講師」と「育休任期付講師」は区分して記入

〇〇立〇〇学校	教諭	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	5日	8時間
〇〇立〇〇学校	教諭(〇〇市採用)	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	5日	8時間
〇〇立〇〇学校	教諭(再任用)	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	5日	8時間

上記のとおり勤務していたことを申し立てます。

令和 年 月 日

氏名に押印不要

氏名

記入の要否

項目	注意点
・学歴欄に記入した学歴	履歴事項に記入しない
・1週間未満のアルバイト	
・大学(大学院)等の正規の就業期間内に行ったアルバイト	
・大学(大学院)等の正規の就業期間を超えて在学(大学5年間に在籍等)した場合や中途(満期)退学した場合	併せてアルバイトをしていた場合は全て記入する
・科目等履修生の期間、予備校・語学学校等在籍中の期間に行ったアルバイト	全て記入する
・予備校、語学学校等で在籍していたもの(職歴でないもの)	記入し「(在学)」と付記する
・同時期に複数のアルバイト等をしていた場合	全て記入(期間は重複してよい)